

# 新型コロナウイルス感染症対応による主催事業の実施方針について (日帰り事業)

令和2年6月1日 明石市立少年自然の家

明石市立少年自然の家では、新型コロナウイルス感染防止と新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」に対応した利用受入体制として、当施設の取り組みと主催事業参加する上での留意事項を以下の通り作成しました。

参加者の皆様が安心・安全にご利用いただけるよう、ご理解とご協力をお願いします。

## 当施設の取り組み

- ◇スタッフ（職員およびボランティア）の体調管理を徹底し、体調不良者は事業にかかわりません。
- ◇スタッフはマスクを着用して指導いたします。
- ◇正面玄関、利用施設やトイレ前に手指消毒用のアルコールを配置します。
- ◇屋内活動の際は、活動場所の定期的な換気、休憩（1時間に5～10分程度）を行います。
- ◇活動については、参加者同士の距離をとり、身体接触を極力減らした活動を行います。
- ◇共用で使用する備品については、可能な範囲で消毒作業を行います。
- ◇野外炊事については、マスクを着用し、加熱処理をするメニューのみ提供します。
- ◇職員により施設内を定期的に巡回し、消毒清掃を実施しています。

## 参加について

- 開催日までの2週間以内に、発熱や咳、だるさ（倦怠感）、頭痛、腹痛（下痢）、体調不良等の諸症状があった方は参加をご遠慮ください。（健康チェックシートの記入をお願いします。）
- 必ずマスクを着用し、手洗い用のタオルやハンカチ、うがい用のコップ、上履き、マスク用のビニール袋をご用意ください。
- 受付で検温いたします。  
※37度5分以上の発熱、咳、咽頭痛などの症状がある方はご参加できません。
- こまめな手洗い、うがい、咳エチケットを励行するように指導いたします。  
※ご家庭で、手洗い、うがいの練習や、咳エチケットについてお話しください。
- 近距離での会話や発声は、避けるように指導いたします。
- 食事については、食べる時以外はマスクを着用し、隣同士や向かい合わせにならないように指導いたします。  
※マスクは各個人が用意しているビニール袋に保管するように指導いたします。
- 活動中に健康チェックを実施し、健康状態を確認します。
- 水分補給や休憩時にマスクを外す場合は、密集、密接しないように指導いたします。  
※マスクは各個人が用意しているビニール袋に保管するように指導いたします。
- 発熱、咳などの症状が出た場合は、緊急連絡先にお電話いたしますので、解散時間に関係なく速やかにお迎えをお願いします。（直ぐに電話対応が出来るようにお願いします。）  
※活動中に具合が悪くなった時は、我慢せずスタッフに伝えるようにお話しください。
- 主催事業後、2週間以内に利用者の新型コロナウイルスへの感染が発覚した場合は、速やかに当施設へ連絡してください。  
※濃厚接触者となった場合は、2週間を目安に自宅待機の要請が行われる可能性があります。
- 参加者の安全を考慮し、周辺状況に応じて、中止や延期等、急な判断をさせていただく可能性があります。

## その他

- 参加費は、お釣りのないように、封筒に名前を書いてご準備ください。

上記の対応と参加に対するリスク（移動に伴うリスクも含む）にご理解いただいた上で、ご参加くださいますようよろしくお願いいたします。